

松阪市立大河内小学校

松阪市立大河内小学校では、6年生12人を対象に、枝切り・皮剥体験や草木染め体験を内容とした森林環境教育に取り組みました。

平成26年9月4日(木)の事前学習では、森林の役割や樹木の分類について学んだ後、地域の森林に生えている樹木について、実際に木の枝を見ながら学習しました。

9月12日(金)には、小学校の学校林で、チェーンソーで切った木をロープで引っ張って倒した後、倒した木の枝を切ったり、皮を剥がす林業作業を体験しました。体験の後は、自然を使った作品作りや草木染めの材料を当てるネイチャーゲームを行いました。

10月29日(水)には、学校林での学習の時に剥いだヒノキを使って、草木染めを体験しました。草木染めでは、工夫して模様をつけたオリジナルのハンカチを作ることができました。その後、子どもたちは、ドングリの種類分け等のゲームや、ドングリを使ったキーホルダー作りを楽しみました。

これらの活動を通して、子どもたちは、森林の役割や森林を守ることの大切さを理解するとともに、林業作業を体験することを通して、樹木に親しみ、働くことの意義や林業の大切さを知ることができました。また、学校林のいわれを知るとともに、地域の人の子どもたちに対する気持ちをすることができました。

9月4日 事前学習



実際に、樹木の枝を見せてもらい、
観察しました

時間	9/4 1時間30分 9/12 6時間 10/29 2時間15分
場所	9/4 教室 9/12 小学校学校林 10/29 家庭科室
対象者・人数	6年生12人
講師	<ul style="list-style-type: none"> ・林業研究会 松田和生さん、堀田郁弥さん、前川政男さん、森勝之さん ・まちづくり協議会会長 高杉勲さん ・公民館長 堀田一忠さん ・自治会長 中村一義さん ・県林業普及指導員 北出満さん ・県が登録する森のせんせい 奥川次郎さん
内容	9/4 事前学習 …森林、樹木についての学習 9/12 学校林演習学習 …林業作業体験、自然を使った作品作り、ネイチャーゲーム 10/29 草木染め …草木染め体験、ドングリの種類分け等のゲーム、キーホルダー作り
備考	公益社団法人三重県緑化推進協会 森林環境教育促進事業助成金を活用